



2

防災をライフスタイルに 防災フェスタ in SAYAKAホール

1月26日、SAYAKAホールで「防災フェスタ in SAYAKAホール」が開催されました。美術室では、防災気象関係の実験や津波すごろくゲームなどのブースが出展され、参加した子どもたちは楽しみながら防災意識を高めていました。

また、堺市消防音楽隊による演奏や地震体験、煙体験ハウスでの災害体験などが行われ、家族連れなど多くの人が防災を考える一日となりました。

体験を通じて学んだことを日常から意識し、「もしも」に備えて、防災をライフスタイルに取り入れることが大切です。

1

一人ひとりの取り組みが、みんなを笑顔に 第3回わくわく市民活動・ボランティアフェスティバル

2月2日、市立公民館で「第3回わくわく市民活動・ボランティアフェスティバル」が開催されました。

ステージでは、ゲストのアーティストさんによるマジックショーに子どもたちは大はしゃぎ。狭山音頭POPバージョンをみんなで踊り、大阪 関西万博の公式キャラクターの「ミヤクミヤク」が応援に駆けつけ、会場は盛り上がりを見せていました。

ほかに、家族でクラフト体験をしたり、フラフラフを回したりと、市立公民館全体が世代を問わず楽しめる空間となっていました。



掲載したあなた(家族)の写真を差し上げます。希望する人は、市役所広報広聴・人権啓発グループ ☎ 3660011へ連絡してください。

5

お・は・し・も・ち
消防車と消防士に会えるよ

1月16日、ぽっぽえんで「消防車と消防士に会えるよ」が開催されました。
地震から火災が発生した設定で、避難訓練が行われました。ポイントは「お・は・し・も・ち」。押さない・走らない・しゃべらない・戻らない・近づかない。最後は消防車・消防士と一緒に記念撮影をしました。

4

「さやま日和」で乾杯！
大阪狭山クラフトビール試飲会

2月4日・12日・16日・19日に、市内の飲食店で大阪狭山クラフトビール試飲会が開催されました。
大野がどつやトマトなどの農作物を活用して試作したクラフトビールは、「さやま日和」と名づけられました。参加者は、色や香りを感じながら、新たな特産品を味わいました。

3

静電気はすごい！
関口おじさんの冬の親子科学実験教室

2月8日、図書館で「関口おじさんの冬の親子科学実験教室」が開催されました。
静電気の仕組みを学び、実際に簡単な実験を通して体験します。目に見えない作用に苦戦しながらも、楽しく学びました。
静電気を使った技術は、身の回りにたくさんあります。将来の技術者がこの中から現れるかも。